



第1回 専門部会議開催

4月19日（金）午後から、会場を県営陸上競技場の会議室にうつして専門部会議が行われました。協議事項や各専門部からの報告をお知らせします。



協議事項

総合開始式について

- ・昨年度の会場図と変更点はない。
- ・今年度は大会キャッチフレーズの横断幕に、採用者の学校名と氏名も表記する。
- ・選手宣誓は一人でも二人でも可とする。
- ・選手宣誓校はゆり支援学校。

ポッチャ競技実施要項について

- ① 競技方法～個人戦を設ける。
予選は3人1リーグ。上位者での決勝トーナメントとするが、出場人数により変更あり。
車いす部門はランプクラスと投球クラスに分ける。
- ② 競技ルール～1ゲーム2エンドマッチ
- ③ 審判法～原則イングリッシュコール（コール後に日本語での補足は可）

各専門部からの報告

綱引

- ・440 kg以下の部の高等部生に出場を認める。
- ・競技時間は最大1分とする。
- ・昨年度、負けたチームから他の競技のアップを始めるのは不公平ではという意見があった。アップをせずに仲間の競技を見守れないか等、アイデアを考えているところ。



バスケットボール

- ・ゲームの残り2分でタイムアウトを取ると、スローインをする位置がフロントコートかバックコートか選択できるようになった。
- ・テーブルオフィシャルは秋田商業高校が引き受けてくれる。モップ係を各校から1名ずつお願いしたい。自チームの試合の次の試合で行う。
- ・学校審判…なし。

ネオホッケー

- 試合では、事務局が用意した白と黒のスティックを使用する。
- 開始式を 11:30 にスタートする。綱引の表彰式には参加せず、間に合うような計画を。
- 各校から副審を一人出してほしい。
- 高等部の部に中学部生徒が出場することができる。小学部の生徒はできない。
- 審判は尾崎スポーツクラブから 4~5 名、高校生 8 名に依頼する。



フライングディスク

- 競技時間、監督会議の時間は選手数によって変更する。
- 様式を全国の様式に合わせて変えている。記述の仕方が変わっているので要項の確認を。
- 会場が球技場に移る。
- 学校審判…小笠原、阿部、岩澤、亀谷、菊地、佐藤、長谷山（ゆり）
- FD 協会…例年 12~13 人
- 高校生…3~4 人減ることを想定している。



サッカー

- 競技時間 11:30~15:00
- 学校審判…石川、伊藤（きらり）、阿部（ゆり）。難しいようであれば、相澤（栗田）、小松（大曲）。
- 各校から副審を一人出してほしい。
- 高校生…6人以上、可能であれば 12 人。



グラウンド・ゴルフ

- 競技時間 11:15~に変更。
- 参加申込書の備考欄の記述例を載せる。
- 点数の計算は各校から協力をいただきたい。
- T シャツの上に着るピブスに、学校名が分かるようにしてほしい。
- 水分補給は水のみ。

ピン倒しボール

- ルールは昨年度通り。
- 2会場のため、順位の発表は後日。
- ボールを入れるかごの持参は可能。事務局にその旨を連絡してほしい。



ポッチャ

- OP クラスには、「車いすクラスにエントリーしていない児童生徒」という記述にする。
- リーグ戦かトーナメント戦かは、エントリー数による。
- 学校審判…事務局で依頼する。

